

くてんば 市議会だより

Letter From the Municipal Gotemba City Assembly

もくじ

- 一般質問(8人) 2~5ページ
- 議案の審議結果一覧/本会議の審議状況 6ページ
- 行政視察報告 7ページ
- 議会報告会 8~9ページ
- 平成29年市議会全員協議会の報告 9ページ
- 市議会研修会、議長日記、3月定例会の予定、編集後記...10ページ

視覚に障がいがある方のための、音声による「市議会だより」もあります。
問い合わせ / 図書館 ☎0550-82-0391

冬

第96号

2018年
2月7日発行

より開かれた議会を目指してICT化を推進!

御殿場市議会

Gotemba City Assembly

<http://www.city.gotemba.shizuoka.jp/gikai/> 発行/御殿場市議会 編集/広報委員会 御殿場市萩原483 ☎0550-82-4323 ☎0550-82-4326



みきや
勝間田幹也 議員
改新



You Tube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

工業用地開発の今後について

夏刈地区の広大で優良な工業適地(64ha)の開発について。

問 企業誘致の取り組みについて伺う。

答 地権者や地域のご理解をいただき、進出企業のニーズを考慮し開発していく。本社移転が見込まれる企業や、市民の雇用に繋がる企業の誘致活動を進める。また、市内企業の事業拡大にも、他の工業適地を中心に対応していく。

問 工業用地開発の今後の展望について伺う。

答 経済環境の充実は、今後の御殿場市を左右する大変重要な施策である。産業立地、移住定住促進など将来に向けた施策を推進し、市長自らトップセールスを行い、工業団地開発事業を適切かつ効果的に進める。

市街化調整区域における宅地創出の現状と今後について

「星空の郷 御殿場高原・堀金」の宅地分譲が開始された。

問 市が開発した分譲地の販売状況について伺う。

答 子育て世帯に向けて、3区画の買い受けが決定した。引き続き平成30年3月まで5区画を募集し、効果的な広報を実施する。

問 宅地創出の今後の事業展開について伺う。

答 既存制度の活用も含め、各制度の長所や特徴が地区の実情や要望に適合しているか検討し、各地区の皆さんと十分対話を重ね、必要な手法・制度については積極的に導入していく。



宅地分譲地「星空の郷 御殿場高原・堀金」

御殿場市いじめ防止基本方針の検証と考察について



かすこ
黒澤佳寿子 議員
市民ネット・なでしこ



You Tube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

平成28年度全国いじめ認知件数は小中高校、特別支援学校合わせ32万件(前年比10万件増)で過去最多。文部科学省が「深刻な状況に発展する前に積極的にいじめを認知することが自殺防止に繋がる」との考えを全国に発信した結果の数値である。御殿場市いじめ防止基本方針策定から3年経過。検証と考察を伺う。

問 当市のいじめ認知状況の分析と考察について伺う。

答 当市も文部科学省と同様の考え方で認知分析している千人率の全国平均13.7件とほぼ同じ件数を推移。教職員は児童生徒の発するサインに積極的に気付くよう情報交換に努めている。

問 現在取り組み中のいじめの未然防止方策の検証を伺う。

答 文科省の研究機関の委嘱を受け、生徒指導全般における未然防止に焦点を当てて調査研究中。魅力ある学校づくりの推進はいじめと相関関係にあり、一定の成果が表れている。

問 いじめの早期発見と早期対応の考察と課題を伺う。

答 気軽に教育相談できる体制を作り早期発見に努める。生徒指導主事主任等組織的かつ役割分担で早期対応を図る。校務支援システムは教職員の児童生徒へのかかわりを多くしている。

問 御殿場市子どもいじめ防止条例制定へのご見解を伺う。

答 現在「御殿場市いじめ防止基本方針」と「子ども条例」に従って行動しているが、安心な学校生活の為に条例制定も含めすべての方策を検討していく。



※校務支援システム……教職員の事務を軽減するシステム。

障がいと理由とする差別の解消促進について



えみこ
小林恵美子 議員
公明党



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 障害者差別解消法に基づく「合理的配慮」の認識と現状、理解促進について伺う。

答 合理的配慮の必要性は当然認識しており、「市職員対応要領」を平成28年に策定し、全職員の周知徹底を図っている。市窓口

に筆談器を設置し、庁舎東館では、窓口の配置やカウンターの高さ等に配慮して、バリアフリーやユニバーサルデザイン等を取り入れた。今後も、各種障がい者団体や社会福祉協議会等、関係機関と連携した広報啓発活動で周知徹底に努めていく。

問 ヘルプマークの認識と普及啓発方法について伺う。

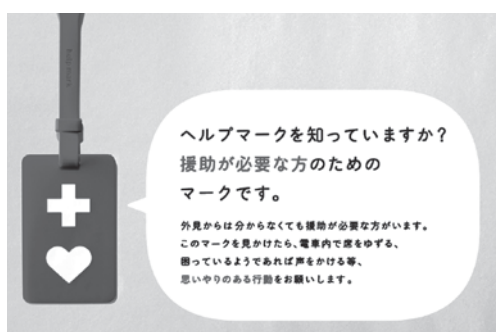
答 県が実施したアンケートでは、ヘルプマークを知らないとの回答が4分の3で当市の認知度も同様と推察するが、より多くの市民に認知いただく必要があると認識

している。現在、県がヘルプマークの作成及び各市町への配布準備を行っている。県の動きに合わせて広報紙等を活用した普及啓発を図る。

「移動式赤ちゃんの駅」導入について

問 野外イベント等の際、赤ちゃん連れの方々が気軽に安心して参加できる、また災害時の避難所としても対応可能な授乳やおむつ替えのためのスペースである「移動式赤ちゃんの駅」導入について見解を伺う。

答 安心して子育てができる環境作りや災害時の備えなど様々な活用方法も想定した上で、関係機関とも協議し、前向きに検討したいと考えている。



御殿場市の子育て環境について



やすな
高橋靖銘 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

御殿場市は「真の子育て支援日本一」を施策として事業計画が策定されている。子育て支援全体の現状や課題、今後の方向性について、以下質問する。

問 保育園、幼稚園の現況について。

答 今年度の保育園への入所率は40%を超えており、児童の2人に1人が保育園に通っていることになるが、10年前に比べて利用定員は325人増加している。今年度は入所希望者の大幅な増加により、4月時点で13人の待機児童が発生しているが、平成31年度には待機児童がゼロになる見通しとなっている。

問 学童保育の利用状況について。

答 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、待機を出さない

よう全力で施設確保等に取り組んでいる。今後も増加していくことが見込まれるので、要望等には速やかに対応していく。

問 小中学校の教育環境整備について。

答 平成27年度で小中学校すべての耐震化が終了し、今年度末には校舎のトイレの7割が洋式化される予定。

問 「真の子育て支援日本一」実現に向けての考えを市長に伺う。

答 すべての家庭が安心して子育てができ、子どもたちが健康やかに成長していくこと、子どもの成長を家庭や学校だけに任せるのではなく、社会全体で支援していくことを目指す。





としのり
高橋利典 議員
新政



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

当市の観光戦略について

観光戦略は、当市にとって重要な政策である。新東名高速道路等のインフラ整備が進む中、観光戦略プランについて伺う。

問 平成20年度に策定された観光戦略プランの主要項目の達成度や課題をどのようにとらえるか伺う。

答 3つの基本戦略を軸に各施策を積極的に展開し、交流人口・滞留人口ともに大きな成果を上げた。課題は、富士山樹空の森の更なる活用やおもてなしの心の醸成が必要。

問 平成23年度から5年間の観光ハブ都市構想の評価について伺う。

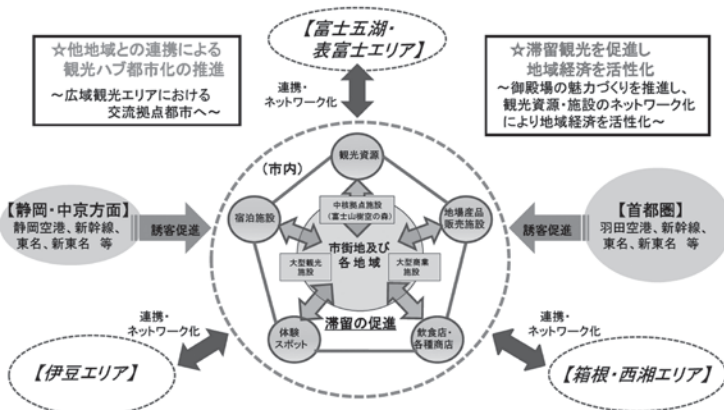
答 計画期間中、交通インフラの整備、富士山世界文化遺産登録、東京オリンピックパラリンピック開催決定等、社会変化に即応し

た取り組みと、広域連携組織との連携強化が図れ、観光ハブ都市づくりを推進した。

問 新たな観光戦略プラン、富士山御殿場リゾート推進と行動計画はどのようになっているか伺う。

答 基本戦略ごとに政策を掲げ、更に各政策を達成する為49の具体的政策を、官民一体となつて推進する。

御殿場市観光ハブ都市構想 概念図 ～御殿場リゾート富士の郷づくり～



まさふみ
高木理文 議員
無会派(日本共産党)



YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

国保都道府県化後の加入者負担について

問 今後の賦課方式について伺う。

答 平成30年度は現行通りで課税を行うが、31年度以降は県や他市町と十分協議、検討する。

問 国保事業費納付金・標準保険料率の試算が行われたが、次年度以降の保険税の引き上げについて見通しを伺う。

答 現時点では平成30年度については現行の税率での課税を予定している。

問 法定外繰入金の解消の方向を示しているが、公費負担拡充が続くとは限らず、安易な解消をすべきではない。見解は。

答 制度改革後の収支状況や他市町の動向に注視し、被保険者の負担が急増することの無いように配慮し対応していく。

里山資源としての間伐・未利用材の活用について

問 秩父宮記念公園に指定管理者(GSK)が木質バイオマスボイラーを設置する。GSKから木質チップの買入れをすれば、「利益相反」になりかねず、市民に分かり易い説明が求められる。間伐・未利用材活用の現状と事業を進めていく見解を伺う。

答 計画的な管理をする森林の伐採による森林整備は遅れている。森林組合・木材協同組合と連携し林業従事者の確保と林業事業の充実を進める。御殿場モデルフォレストの検証を受け、木質バイオマスの推進と普及に努め、公共施設への導入等、調査研究を進める。GSKの自主事業は、問題ないと認識している。



間伐・未利用材の活用は
御殿場モデルフォレストの検証から

信仰・文学と富士山眺望保存について



じんの よしたか
神野義孝 議員
新政

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

当市の景観計画では、箱根外輪山の国道138号線や県境のハイキングコースからの富士山眺望を確保するため、現在の人工林から自然林へ植生転換を図る方針が示されている。

富士山は、日本人の自然に対する信仰と芸術文化を育んできた。信仰・文学等に関わる富士山の眺望映像と由緒を記録遺産として遺し、将来に継承していくことは大きな意義がある。

問 富士山の眺望映像と由緒を記録遺産として遺すことへの見解は。

答 このような資料は、文化財という枠に収めず、関係各課で連携して進め、資料館等の設置に併せ、記録遺産として遺すことは当然として、更にそれぞれの施策に反映していきたい。また、



御殿場市歌の基となった昭和30年代の長尾峠

問 荒廃している長尾峠、駿河台の説明看板の設置及び眺望等の整備の考えは。

答 富士山の眺望ポイントに歴史的な観点からの位置付けができれば更に魅力が増すと考える。説明看板の設置などについては、関係課と調整・検討していく。眺望等の整備予定は現在のところないが、関係各課で検討したうえで、関係者等にアプローチしたいと考えている。また、将来的には富士山の眺望を含む文学作品や由緒由来等があるポイントを案内できるようなマップ作りなども検討する。

学校・保護者・地域一体のコミュニティ・スクール構想について



みつゆき
土屋光行 議員
市民21

YouTube
一般質問
モバイルサイト
QRコード

問 文部科学省が推進しているコミュニティ・スクールの施策をどう認識しているか。

答 教育・子育ての社会的課題が多い中で、学校と保護者・地域が一体となり、社会総掛かりで取り組んでいく教育の新しい制度として、コミュニティ・スクールが推進されている。

この制度は、文部科学省の施策として展開されているが、具体的には「学校運営について、地域の代表者の参画による協議会（学校運営協議会）」を設置して、共通の目標について意見を交わすことや、地域とともにある学校を目指すこと。さらにはこの活動を通して、学校を核とした地域づくりを推進する取り組み等と認識している。

問 当市でコミュニティ・スクールを構想する必要性について伺う。

答 県内の先駆けとして制定した子ども条例と、これを具現する子ども条例行動計画の推進との関連で、構想する必要性が大きいと考えている。

問 コミュニティ・スクール導入の課題と、今後の展望について伺う。

答 先行事例では、教職員の負担が増える等の課題がある中で、人材や財政面での支援が必要と思う。いずれにしても教育委員会としては、今まで培ってきた地域とのかかわりの良さを十分に生かし、時間をかけ丁寧に調査・研究を行い、御殿場型コミュニティ・スクールの実現を目指して取り組んでいく。



議案の審議結果一覧

平成29年12月定例会

【全会一致で可決等された議案】

（補正予算）

- ・平成29年度御殿場市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
- ・平成29年度御殿場市救急医療センター特別会計補正予算(第1号)について
- ・平成29年度御殿場市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について
- ・平成29年度御殿場市介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- ・平成29年度御殿場市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
- ・平成29年度御殿場市上水道事業会計補正予算(第1号)について
- ・平成29年度御殿場市工業用水道事業会計補正予算(第1号)について

（条例）

- ・御殿場市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市議会の議員に対する議員報酬及び期末手当の支給並びに費用弁償条例の一部を改正する条例制定について

（その他）

- ・御殿場市民交流センターの指定管理者の指定について
- ・御殿場市シルバーワークプラザの指定管理者の指定について
- ・市道路線の認定について

（人事）

- ・御殿場市固定資産評価審査委員会委員の選任について

【賛否が分かれた議案】

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

※議長（勝間田博文）は採決に加わりません

議員名(議席順)	杉山 護	芹沢 修治	土屋 光行	本多 丞次	長田 文明	高橋 靖銘	大窪 民主	稲葉 元也	杉山 章夫	高木 理文	黒澤 佳壽子	辻川 公子	神野 義孝	田代 耕一	小林 恵美子	勝間田 博文	勝間田 幹也	勝 亦 功	菅沼 芳徳	平松 忠司	高橋 利典
議案・結果																					
平成29年度御殿場市一般会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○
御殿場市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○

本会議の審議状況

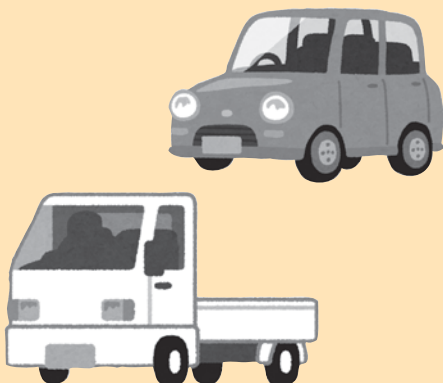


問 新東名高速道路関連事業の債務負担行為補正が増額された背景は。

答 平成28年度に、中日本高速道路株式会社による関係機関との協議が進み、その中で、設計・積算が完了し事業費の精度が高まったことによる精算。また、整備延長が広域にわたることが要因である。

平成29年度御殿場市一般会計補正予算(第4号)について

本会議で行われた議案審議の中から、主なものを掲載します。



問 軽自動車税の環境性能割が本市に与える影響は。また、新車を買えない市民や、古い車を乗り続ける市民にとって負担が増えることにならないか。

答 環境性能割は、平成31年10月以降に3輪以上の軽自動車を取得したものに課すものであり、取得価格が50万円を超える新車及び中古車の購入時に課税される。よって、現在使用されている軽自動車をそのまま使用される方への負担増は無い。

御殿場市税賦課徴収条例の一部を改正する条例制定について

総務委員会

11月7日～8日

「前橋市マイタク（デマンド相乗りタクシー）の事業について」

前橋市は平成28年から全国に先駆けて、すべての75歳以上の高齢者に対しタクシーの利用助成を始めた。登録者が複数でタクシーに同乗したとき、タクシー運賃に対し一人最大500円を支援。一人乗車の場合最大千円を助成している。

利用の主な目的は「通院」「買い物」が8割を占めている。公共交通の当初の試算は9千万円であったが、結果は3億円となり、かゆいところに手が届くサービスは財政を圧迫している。「御殿場市高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業」も2年目になるが、早い時期に検証して改善すべきと感じた。



「桐生市人口減少対策について」

桐生市は毎年12000人を超える人口減少が進んでいる。

これに対し人口対策室を設けた。住宅取得応援事業として最大200万円補助。保育園・幼稚園の第3子以降保育料無料。企業の用地優遇制度。サイエンスドクター（群馬大学理工学部と連携した教育活動）事業の全中学校での実施等が取り組まれている。

住宅補助はバラマキといわれることもある。効果の検証は難しいと思われる。しかしながら、地方自治体にとってこれらの対策をとらないと人口減少は止まらない。当市においても、これらと同等の事業が実施されているが、桐生市の事業についても参考にするべきと考える。

総務委員長 田代 耕一



人口減少対策について視察（群馬県桐生市）

福祉文教委員会

10月16日

今年度の委員会の研修目標「教育環境の整備」を基に、左記2件につき視察を実施。

文部科学省の「コミュニティスクールの施策」について

教育・子育ての社会環境が大きく変化している中で、文部科学省が新たに展開しているのが「次世代の学校・地域創成プラン」だが、その中心である「コミュニティスクールの施策について、施策の主旨や全体像、特に「学校運営協議会」を制度として設置し、学校と保護者・地域が一体となつて、新しい時代の教育・子育て環境を創造する取り組み等を、調査・研究することができた。また施策を直接担当する2名の係官より説明を受け、本委員会からも制度の課題等について活発な質問が行われた。



武蔵村山市の「コミュニティスクールの取り組み」について

ベッドタウン化が進んできた都下の自治体として、学校運営の難しさがあつたが、平成23年度に文部科学省の施策を基本にし、初めて市内の小中一貫校をコミュニティスクールに指定。以降3年間で市内のすべての小中学校での指定を実現し、現在では武蔵村山市の教育の基礎として、このコミュニティスクールが大変重要な意味を持っている。

コミュニティスクールは、学校と保護者・地域が一体となつて、「地域が学校を支え、学校が地域に貢献する」という、相互の責任意識による取り組みが素晴らしかった。

教育環境のあり方が問われる現代、この度の視察の成果を、当市の新しい時代の学校教育と地域社会のために生かしたい。

福祉文教委員長 土屋 光行



総務委員会

実施日：平成29年12月1日(金)

場所：御殿場市役所 東館3階

テーマ：暮らしやすい街づくり「地域公共交通の在り方について」

参加者数：58名

総務委員会は12月1日御殿場市の全区長を対象に、議会報告会を御殿場市役所東館3階の委員会室で開催した。

報告会では、今年総務委員会の後期行政視察先である、群馬県前橋市の公共交通「マイタク（デマンド相乗りタクシ）」事業の視察報告と、御殿場市の「御殿場市高齢者等タクシ―及びバス利用料金助成事業」について説明した。

後半は会場を移動して地区別に部屋割りし、委員が座長となつて、区長と直接対話する形をとり、地域により異なる公共交通の課題について意見交換を行った。この結果、大変活発に意見が交わされ、沢山の提案事項を伺うことができた。この貴重な意見を集約し、今後の御殿場市の公共交通の検討事項として、当局に総

務委員会として申し入れを行う。

総務委員長 田代 耕一



福祉文教委員会

実施日：平成29年11月13日(月)

場所：市民交流センター ふじざくら

テーマ：福祉関係全般について

参加者数：43名

今回の議会報告会は、当委員会が所管する現在の重要施策等の内、次の4点について、家庭教育学級の11月度運営委員研修会において開催させて頂いた。

①「学校給食全般」について

事業内容や支援の状況また議会でのアレルギー対策や地場産品の活用への取り組み等について報告。

②学校における「防災教育のあり方」について

一般質問や予算決算質疑での取り組み、また防災教育の現状と課題等について報告。

③「いじめ対策の現状」について

一般質問での取り組み状況を中心に、当局の認識や対応、また子ども条例と、これを具現する為の行動計画への議会の取り組み等について報告。

④「子育て支援の現状」について

幼・保、放課後児童健全育成事業、子どもための教育・保育給付費、子ども家庭センター費等への支援について報告。

会員総数924人と何うこの家庭教育学級の運営委員43名の皆様が、大変積極的に参加して頂いたことに、心から感謝いたします。時間の関係で、皆様からのご質問等、充分にお伺いできなかったことと思いますが、特に当日全員の皆様から頂いたアンケートを集計・整理したところ、本当に貴重なたくさんのご意見・ご要望をお寄せいただきましたので、今後の議会活動において、具体的に取り組んでいきます。

福祉文教委員長 土屋 光行



経済環境委員会

実施日：平成29年11月18日(土)

場所：御殿場市民会館 第7会議室

テーマ：地域経済活性化、中小企業振興について

参加者数：28名



最初に、前報告会で要望のあった行政と議会の組織等の紹介説明を行い、当委員会のテーマである地域経済活性化をメインとして次の報告を行った。

①産業振興先進地視察

新居浜市ものづくり産業の振興について産業創造センターを設立し、「もの、ひと、ネットワーク」づくりを行っている。

西条市総合6次産業の取り組みについて

地域創造センターを拠点として、「産・学・官」連携し「仕事ひと・持続可能なまちの創生」の実現を目指す。

小豆島新産業振興・高山市(株)焼岳

すっぽん新規産業の開拓について

後継者、耕作放棄地の問題解決の一つとして、新たな産業振興を考える。

松本市街なみ整備事業について

地域それぞれのコンセプトを考え、市民との意識や協力を重視し整備する。

②直近委員会関連質問について

スポーツ、観光振興等の質問及びそれに対する行政の動きを発表した。

有害鳥獣対策事業、農家民宿、中心市街地整備事業について報告した。

③中小企業振興基本条例制定の取り組み

当市の中小企業は市全体の99.9%労働人口は実に95.7%であり、市の発展には中小企業の振興は欠かすことができないと考え、この条例制定のサポートをするべく委員会として取り組んでいる。

参加者からいただいた多くの意見を参考に今後の議会活動に役立てていきたい。

経済環境委員長 本多 丞次

平成29年

市議会全員協議会の報告

～全員協議会の件目から見る議会のうごき～
平成29年は7回開催し、20件を協議しました。

1/18 ・御殿場市子ども条例行動計画(案)について

2/15 ・平成27年度決算連結財務書類の作成と公表について
・御殿場市国民健康保険の財政状況と税率改定について
・御殿場市鳥獣被害対策実施隊の設置について
・御殿場市教育振興基本計画(案)について
・市議会関係役職等の内選について
・市議会議会運営委員会委員の内選について
・市議会広報委員会委員の内選について

4/19 ・御殿場市公共施設等総合管理計画の策定について
・御殿場市男女共同参画計画「第四次レインボープラン御殿場」の策定について
・御殿場市市民協働型まちづくり推進プランの改定について
・御殿場市新東名高速道路等IC周辺土地利用構想の策定について
・御殿場市地域防災計画、御殿場市水防計画及び御殿場市国民保護計画の修正について

5/19 ・御殿場市農業振興地域整備計画の策定について
・富士岡地区森林整備推進モデル事業活動報告書について
・(仮称)夏刈南部工業団地開発事業について

7/21 ・御殿場市エコガーデンシティ推進協議会の設置及び今後の取り組みについて

8/16 ・御殿場市水道事業審議会の答申の報告について

11/7 ・平成29年度御殿場市財政計画について
・第四次御殿場市総合計画前期基本計画実施計画(平成30～32年度)の策定について



全員協議会とは？

「市政及び議会の重要事項に関し、協議または調整を行うための場」として設置しています。
(御殿場市議会会議規則 第166条)

議長日記

平成29年12月3日に開催された静岡県市町対抗駅伝競走大会で応援をさせていただきました。初めて出場したメンバー、何回目かの出場メンバー、様々状況は違いますが、鉄桶の団結を誇る御殿場チームは、夏季より時間を割いて練習精進し、お互いに励まし合いながら切磋琢磨し、己の限界突破を目指してきました。当日は会場でエールを送らせていただきましたが、皆様の一生懸命真剣な姿に感動し、明日への希望や活力が湧くのを感じ、とても励まされました。今後、皆様から頂いた宝物を胸に、勇躍前進を期していきます。



市議会研修会の開催

平成29年11月9日に、市議会ICT化実現のために、外部講師を招き、電子会議システムの研修会を行いました。議会運営の効率化・ペーパーレスの実現に向けて、議員一同邁進してまいります。



3月 定例会の予定

3月定例会は2月20日から3月23日までの32日間です。時間はいずれも午前10時からです。

23(金)	9(金)	8(木)	7(水)	3 6(火)	22(木)	21(水)	2 20(火)
審議採決	付託議案追加議案	30年度当初予算質疑	一般質問	代表質問・一般質問	30年度当初予算説明	30年度当初予算説明	市長施政方針提案理由説明 条例補正予算等審議

* いずれの日も傍聴することができます。
当日、市役所東館3階の議会事務局で受け付けをしますので、お気軽にお越しください。



編集後記

今年度、御殿場市議会といたしましては、議会改革を推進する中で「議会報告会の開催」や「タブレット」の施行により、市民の皆様在市議会についてご理解とご協力をいただけるよう、努力を重ねてまいりました。

議会報告会は三常任委員会ごとに開催し、評価もいただいておりますが、今後は課題等に対し認識を深め、更なる前進を目指します。

タブレットの導入では、今後の議員活動に生かせるよう、試行錯誤しながら日々取り組んでおります。今後も市民に開かれた分かりやすい議会を目標になお一層精進し、皆様の声を市政に届けて参ります。ご意見・ご要望等ございましたら、是非お寄せ下さい。

副委員長 小林 恵美子

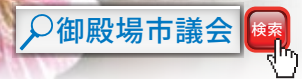
御殿場市議会広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 文子 |
| 副委員長 | 恵美子 |
| 委員 | 山田 文也 |
| 委員 | 杉山 元章 |
| 委員 | 黒田 佳寿 |
| 委員 | 黒田 耕一 |
| 委員 | 黒田 忠 |
| 委員 | 黒田 松 |
| 委員 | 黒田 平 |



ご意見ご質問は議会事務局へ

Tel.0550-82-4323 Fax.0550-82-4326



市議会だよりには再生紙を使用しています。印刷／(株)御殿場印刷所